

## 学会発表 - 2014 年

---

1. ESSAU, CA; ISHIKAWA, S; MOTOYA, R; SASAGAWA, S; TAKAHASHI, T; OKAJIMA, I; TAKEISHI, Y. Psychological impact of the Great East Japan Earthquake among adolescents in Japan. The Australian Association for Cognitive and Behaviour Therapy (AACBT) 37th; 2014 10 23; Fremantle, Australia.
2. SUGAWARA, A; MOTOYA, R; KOBAYASHI, G; MOROI, Y; FUKUSHIMA, T; ISHIKAWA, K. Gender difference among medical students during introductory communication skills training. The International Association for Medical Education 2014; 2014 09 01; Milan, Italy.
3. MOTOYA, R; ONO, Y; OTANI, K; YABUKI, S; NIWA, SI; YABE, H; KONNO, S. A pilot study of the back school by multidisciplinary cooperation with cognitive behavioral therapy. The 13th International Congress of Behavioral Medicine; 2014 08 22; Groningen, Netherlands.
4. MATSUMOTO, J; KUNII, Y; HAYASAKA, T; MIURA, I; HINO, M; WADA, A; NIWA, SI; NAWA, H; SAKAI, M; SOMEYA, T; TAKAHASHI, H; KAKITA, A; YABE, H. Effects of the -141C Ins/Del Polymorphism in the Dopamine D2 Receptor Gene on the Dopamine system in the Striatum in Schizophrenia. Neuroscience 2014(第 44 回北米神経科学学会); 2014 11 18; ワシントン DC.
5. ITAGAKI, S; MATSUOKA, T; SHIGA, T; KANNO, K; NOZAKI, M; ASANO, S; OSAKABE, Y; HIKITA, M; NIWA, SI; YABE, H. Effect of osmotic-release methylphenidate in adult attention-deficit/hyperactivity disorder by measuring mismatch negativity. 17th World Congress of Psychophysiology; 2014 09 23-27; 広島.
6. SHIGA, T; CORNELLA, Miriam; ZARNOWIEC, Katarzina; ITAGAKI, S; NOZAKI, M; ASANO, S; OSAKABE, Y; HIKITA, M; YABE, H; ESCERA, Carles. Temporal integration of auditory information as revealed by MMN and earlier evoked potential correlates: A preliminary study. 17th World Congress of Psychophysiology; 2014 09 23-27; 広島.
7. 星野 大, 樋代真一, 丹羽真一, 大島祥恵, 矢部博興, 池淵恵美, 中込和幸. 統合失調症の社会認知の包括的検査バッテリーの開発 - 健常群との比較 -. 第 14 回精神疾患と認知機能研究会; 2014 11 08; 東京.
8. 小林 元, 菅原亜紀子, 諸井陽子, 本谷 亮, 八木沼洋行, 福島哲仁, 石川和信. 腹腔鏡下手術シミュレーション学習で観察された医学生の器用さと希望する進路との関連性第 46 回日本医学教育学会; 2014 07 18-19; 和歌山.

## 学会発表 - 2014 年

---

9. 菅原亜紀子, 本谷 亮, 小林 元, 諸井陽子, 熊谷智広, 八木沼洋行, 福島哲仁, 石川和信. 臨床経験のない医学生が模擬患者へのがん告知を行った際に示した医療面接の特性. 第 46 回日本医学教育学会; 2014 07 18-19; 和歌山.
10. 本谷 亮, 小林 元, 菅原亜紀子, 諸井陽子, 松田 希, 佐久間光太郎, 西條 聡, 渡辺洋平, 中村裕一, 仲江川雄太, 安井清孝, 吉田浩二, 八木沼洋行, 福島哲仁, 石川和信. こころのケア学習で観察された模擬患者と医学生間の相違点. 第 46 回日本医学教育学会; 2014 07 18-19; 和歌山.
11. 諸井陽子, 小林 元, 菅原亜紀子, 本谷 亮, 八木沼洋行, 福島哲仁, 石川和信. 福島県立医科大学医療人育成・支援センターにおける医学教育—設立 6 年間の歩み—. 第 46 回日本医学教育学会; 2014 07 18-19; 和歌山.
12. 吉田浩二, 安井清孝, 本谷 亮, 長谷川有史, 宮崎 真, 熊谷敦史, 緑川早苗, 大津留晶, 福島哲仁. 医学生に対する放射線教育の効果—理解度確認テストの分析—. 第 46 回日本医学教育学会; 2014 07 18-19; 和歌山.
13. 菅原亜紀子, 本谷 亮, 小林 元, 諸井陽子, 松田 希, 安井清孝, 八木沼洋行, 福島哲仁, 石川和信. オリジナルビデオクリップを用いた医療面接 Advanced OSCE. 第 2 回日本シミュレーション医療教育学会; 2014 06 28; 宮崎.
14. 國井泰人. 若手研究者育成プログラム・プログレスレポート 遺伝子多型と統合失調症脳内タンパク質発現の関連解析. 第 36 回日本生物学的精神医学会; 2014 09 29-10 01; 奈良.
15. 松本純弥, 國井泰人, 三浦 至, 日野瑞城, 和田 明, 丹羽真一, 那波宏之, 坂井美和子, 染矢俊幸, 高橋 均, 柿田明美, 矢部博興\*. 統合失調症でのドパミン D2 受容体遺伝子多型による線条体ドパミンシステムへの影響. 第 36 回日本生物学的精神医学会; 2014 09 29-10 01; 奈良.
16. 國井泰人, 大槻純男, 瀧澤陽平, 日野瑞城, 松本純弥, 和田 明, 赤津裕康, 橋詰良夫, 山本孝之, 瀬藤光利, 寺崎哲也, 丹羽真一, 矢部博興. 統合失調症死後脳内タンパク質発現解析および発現量が変動したタンパク質の局在解析; 質量分析法による網羅的及び標的指向的な二種の定量解析を用いて. 第 9 回日本統合失調症学会; 2014 03 14; 京都.

## 学会発表 - 2014 年

---

17. 緒方慶三郎, 中島 俊, 本谷 亮, 乾 明夫. 複数の精神疾患を有する患者に対するマニュアル CBT の有効性: システマティック・レビュー. 第 40 回日本認知・行動療学会; 2014 11 01-03; 富山.
18. 本谷 亮, 二階堂琢也, 紺野慎一, 丹羽真一, 矢部博興. 慢性疼痛患者の前頭部脳血流量と疼痛に対する主観的評価 - NIRS を用いた予備的研究 -. 第 40 回日本認知・行動療学会; 2014 11 01-03; 富山.
19. 浅野聡子, 志賀哲也, 刑部有祐, 伊藤典和, 野崎途也, 菅野和子, 疋田雅之, 板垣俊太郎, 松岡貴志, 矢部博興. 言語音の逸脱刺激を用いた時間の左右差についての検討. 第 44 回日本臨床神経生理学会; 2014 11 19-21; 福岡.
20. 太田貴文, 三浦 至, 野崎啓子, 堀越 翔, 角田耕也, 増子博文, 矢部博興. 抗精神病薬投与中の錐体外路症状に対する芍薬甘草湯の有効性とモノアミン代謝産物についての検討. 第 24 回日本臨床精神神経薬理学会 第 44 回日本神経精神薬理学会; 2014 11 20-22; 名古屋.
21. 堀越 翔, 三浦 至, 太田貴文, 大島洋和, 野崎啓子, 渡辺研弥, 竹内 賢, 本田教一, 熊倉徹雄, 沼田吉彦, 丹羽真一, 矢部博興. SSRI/SNRI 抵抗性の大うつ病性障害に mirtazapin が有効であった 3 症例. 第 24 回日本臨床精神神経薬理学会 第 44 回日本神経精神薬理学会; 2014 11 20-22; 名古屋.
22. 國井泰人. 統合失調症脳内タンパク質群の発現解析 - タンパク質多項目同時測定システムを用いて -. マイクロ精神病態班会議; 2014 12 12; 東京.
23. 刑部有祐, 佐藤亜希子, 鈴木理枝子, 畠山 毅, 津田裕子, 吾妻陽子, 梁取千寿子, 國井泰人, 三浦 至, 矢部博興. 大学病院における統合失調症患者教育パス導入の取り組み. 第 68 回東北精神神経学会総会; 2014 10 19; 山形.
24. 佐藤亜希子, 國井泰人, 板垣俊太郎, 後藤大介, 松村行雄, 堀越 翔, 三浦 至, 矢部博興. 「大切なもの」「家族」の観点からカプグラ症候群を考える. 第 68 回東北精神神経学会総会; 2014 10 19; 山形.
25. 鈴木理枝子, 板垣俊太郎, 松本純弥, 伊藤典和, 刑部有祐, 畠山 毅, 三浦 至, 矢部博興. 多彩な慢性身体疾患を有した統合失調症の一例. 第 68 回東北精神神経学会総会; 2014 10 19; 山形.

## 学会発表 - 2014 年

---

26. 畠山 毅, 國井泰人, 板垣俊太郎, 松本純弥, 伊藤典和, 刑部有祐, 鈴木理枝子, 阿部 理, 古川 大, 三浦 至, 矢部博興. 発症に環境要因が大きく影響したと考えられる統合失調症初発例. 第 68 回東北精神神経学会総会; 2014 10 19; 山形.
27. 堀越 翔, 國井泰人, 板垣俊太郎, 後藤大介, 松村行雄, 佐藤亜希子, 三浦 至, 矢部博興. 身体症状を有するうつ状態に対するミルタザピンが有効であった2症例. 第 68 回東北精神神経学会総会; 2014 10 19; 山形.
28. 星野仁彦, 佐藤佑貴. 大人になって合併症を呈して来院した ADHD 者への治療的アプローチの試み第7報. 第 16 回東北児童青年精神医学会; 2014 06 22; 盛岡.
29. 本谷 亮, 菅原亜紀子, 小林 元, 諸井陽子, 松田 希, 佐久間光太郎, 西條 聡, 渡辺洋平, 中村裕一, 仲江川雄太, 安井清孝, 吉田浩二, 八木沼洋行, 福島哲仁, 石川和信. 模擬患者は医学生へのフィードバックをどう感じているか? 第 3 回東北シミュレーション医学教育研究会; 2014 05 17; 福島.
30. 板垣俊太郎, 刑部有祐, 矢部博興. ギラン・バレー症候群との鑑別を要した被災後の身体化障害の一症例. 第 79 回日本心身医学会東北地方会; 2014 09 06; 秋田.
31. 本田教一, 天羽正志, 菅野智美, 田子久夫, 金子義宏. アルコール・薬物乱用及び摂食障害として治療されていたうつ病の1例 - 病態機序と治療に関する一考察 -. 第 79 回日本心身医学会東北地方会; 2014 09 06; 秋田.
32. Michinari Nozaki, Yusuke Osakabe, Satoko Asano, Norikatsu Itoh, Masayuki Hikita, Kazuko Kanno, Tetsuya Shiga, Shuntaro Itagaki, Takashi Matsuoka, Hirooki Yabe. Hemispheric asymmetry of deviation-detection sensitivity as reflected by the TWI function of MMN. IOP2014;20140923-27. Hiroshima
33. Kazuko Kanno, Shuntaro Itagaki, Takashi Matsuoka, Tetsuya Shiga, Michinari Nozaki, Satoko Asano, Yusuke Osakabe, Masayuki Hikita, Norikatsu Itoh, Hirooki Yabe. Averaging number in MMN calculations suitable for clinical application. IOP2014;20140923-27.Hiroshima
34. 金澤潤一郎, 堀内 聡, 安藤孟梓, 土井理美, 高垣耕企, 関口真有, 本谷 亮, 佐藤真澄, 原田 浩, 福澤信之, 坂野雄二, 平野哲夫. 生体腎移植患者のソーシャルサポートと認知的評価と気分状態の関連. 第 34 回北海道腎移植談話会; 2014 11 22; 札幌.

## 学会発表 - 2014 年

---

35. 國井泰人. Expression levels of CHRNA7 and CHR7A are altered in postmortem dorsolateral prefrontal cortex in major psychiatric disorders. 研究連携セミナー ポスター発表会 ～研究の連携と活性化に向けて～; 2014 02 20; 福島.
36. 楢木雄史, 小林里美, 渡邊裕美, 赤井理明, 荒井健太郎, 國井泰人, 平尾美枝子. デイケアにおける集団認知行動療法プログラムの取り組みーさまざまな精神障害をバックグラウンドにもつ参加者を対象としたプログラムの効果ー. 平成 26 年度厚生連リハビリテーション技術会研修会; 2014 09 28; 相馬.
37. 畠山 毅, 國井泰人, 板垣俊太郎, 松本純弥, 伊藤典和, 刑部有祐, 鈴木理枝子, 阿部 理, 古川 大, 三浦 至, 矢部博興. 環境要因が大きく影響したと考えられる統合失調症初発例. 第 447 回福島医学会学術研究集会; 2014 10 23; 福島.
38. 松本貴智, 山岸良平, 本谷 亮, 菅沼恒平, 鈴木雄一, 板垣俊太郎, 矢部博興. 福島医大附属病院心身医療科におけるペアレント・トレーニングについて. 福島県 ADHD 治療研究会; 2014 07 10; 郡山.
39. 松本貴智, 山岸良平, 本谷 亮, 園部貞子, 宇佐神里美, 佐藤千紘, 志賀可奈子, 田所真英, 本多忠勝, 阿部智絵美, 林 薫, 柳沼 貴, 松村行雄, 矢部博興. 当院ショートケアの取り組みの紹介「当事者研究」の実践報告ーメンバーの苦労を研究するー. 第 26 回福島県デイケア連絡協議会; 2014 06 08; 福島.